

公募案内(助教)

所属	東京工業大学科学技術創成研究院多元レジリエンス研究センター
職名	助教
人数	1名
専門分野	火山学およびその周辺分野
職務内容	地球物理学, 地球化学, 地質学などの手法による広い意味での火山に関連する研究を行う。 大学院および学士課程学生の研究教育指導を行う。
応募資格	上記の専門分野において先進的な研究を行うとともに, 関連する周辺異分野との融合研究, 防災研究にも意欲的に取り組める方。博士の学位を有すること, もしくは着任時までに取得見込みのこと。
勤務予定地	大岡山キャンパス(最寄り駅:大岡山) あるいは草津白根火山観測所(群馬県吾妻郡草津町)
勤務時間等	専門業務型裁量労働制(みなし勤務時間:1日 7時間 45分, 週 38時間 45分)
任期	任期有り:5年(再任:1回 5年以内)
試用期間	6ヶ月
給与	年俸制※を適用する。 ※「退職手当一括支給型年俸制」(本学退職手当一括支給型年俸制職員賃金規則による。)年俸額は現行規則に基づき, 採用初年度は標準の値を参考に, 次年度以降は評価次第となります。なお, 退職手当は, 退職時に別途支給されます。
社会保険等	厚生年金, 共済(短期), 雇用保険, 労災保険
雇用主	国立大学法人東京工業大学長
着任予定	令和5年9月1日以降, できるだけ早い時期
応募締切	令和5年5月31日(水)必着
選考方法	書類審査ならびに面接。書類選考の後, 面接を行います。面接に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。
応募書類	<ol style="list-style-type: none"> 略歴調書(写真貼付, 高卒以上の学歴, 職歴, 受賞歴, 電子メールアドレス) 業績調書:①学術論文(査読有), ②国際会議論文, ③総説・解説, ④著書, ⑤特許(出願を含む), ⑥招待講演, ⑦その他特筆すべき事項, 等に分類。基調講演や招待講演は明記。学術論文と国際会議論文の被引用数(Citation)とそれらをまとめたh指数(h-Index)を, 使用したデータベース名* とともに付記 * Google Scholar Citations, Scopus, Web of Science など 主要原著論文のPDF 3編以内 競争的研究資金及び外部研究資金の獲得実績(科学研究費補助金, 受託研究費, その他の資金に分類/名称, 課題名, 研究期間, 総額, 代表・分担, 分担額(研究代表者でない場合は明記)) これまでの研究業績の内容(書式任意, A4用紙2ページ程度) 着任後の研究と教育に関する抱負(書式任意, A4用紙 1 ページ程度)

	<p>7. 社会活動(学会活動における役職を含む)に関する実績</p> <p>8. 参考意見を伺える方(2名)の氏名, 所属, および連絡先</p>
書類提出方法	<p>JREC-IN Portal Web 応募</p> <p>上記の 1~8 を 1つの pdf ファイルにまとめ, 以下に示す JREC-IN portal Web から電子応募してください。</p> <p>https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=1&id=D123040089&ln_jor=0</p> <p>応募書類送付後 3 日以内に受領確認の連絡がない場合は, 下記送付先までお問い合わせ願います。</p>
問合せ先	<p>東京工業大学科学技術創成研究院多元レジリエンス研究センター 教授 小川康雄 email: ogawa.y.aa_at_m.titech.ac.jp “_at_” を”@”に換えてください。</p> <p>令和 5 年 3 月 31 日に東京工業大学理学院火山流体研究センターは廃止され, 令和 5 年 4 月 1 日より, 東京工業大学科学技術創成研究院に新設された多元レジリエンス研究センターの火山・地震研究部門に改組されました。現在の教員は, 以下の通りです。</p> <p>小川 康雄 教授(地球物理学) 野上 健治 教授(地球化学) 神田 径 准教授(地球物理学) 寺田 暁彦 准教授(地球化学)</p>
その他	<p>(1)応募書類等の返却はしません。応募書類に含まれる個人情報 は国立大学法人東京工業大学の定めに従い, 本人事選考にのみ使用し, 他の目的には一切使用しません。</p> <p>(2)東京工業大学では, 多彩な人材を確保し, 大学力・組織力を高めるため, 全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。</p> <p>(3)敷地内禁煙(ただし, 屋外指定箇所に喫煙場所設置)</p> <p>(4)外為法に基づく特定類型該当性の確認あり</p> <p>(5)その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください。</p> <p>http://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php</p>